

『時事直言』 No.1335 2019年8月1日

時事直言ホームページ：<http://chokugen.com>
時事直言 携帯サイト：<http://mobile.chokugen.com>
FAX：03-3956-1313



時事評論家 増田俊男

命日と誕生日の8月15日

1945年8月15日は第二次大戦で日本が敗北した命日であり、アメリカ主導の連合国が勝利した日であり、又1971年8月15日はニクソン米大統領がドルと金の交換制を廃止し、ドル基軸金本位制の命日であると同時に、バブル経済の誕生日である。

そして2019年8月15日はサムライ・マスダシオが21世紀のマクロ経済哲学「資本の神」（「資本の意志」から名前を変えた）を世に発表する日である。

実体経済の成長に限界が見え始めた今、常に成長と拡大を求める資本は無数の可能性を秘めた投機市場へ向かい、資金が去って行く有限経済の原理・原則は無効になろうとしている。

有限の実体経済の国家の原則は $1 + 1 = 2$ であり、投機（バーチャル）経済下は $1 + 1 =$ 無限である。

日本政府は歳出過剰と償還期日になった国債をすべて赤字国債で返済しているので事実上借金を返済することなく、累積債務が雪だるま式に増加している。

「国民と市場に資金需要があれば国家はいくら国債を発行しても構わない」という MMT（訪日の Stephanie Kelton ニューヨーク Stony Brook Univ. 教授の理論）を地で行ってきたのが日本である。

日本は新しい時代の、債務を払う必要のない MMT で国民を世界一の金持ちにした成功例であるのに麻生財務大臣も黒田日銀総裁も古い時代の経済原理の下に MMT を暴論だと言うのだからお二人とも「自己否定」になる。

もっともそれすら気がついていないのだろう。

今後の世界経済原理は「小冊子」Vol. 110 で詳しく述べることになっている。

増田俊男の「ここ一番！」大好評配信中！

現在、増田俊男の「ここ一番！」を FAX 又は e-mail にて配信しております。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S. リサーチジャパン(株) Tel：03-3956-8888、HP：www.chokugen.com まで。

【最近の配信履歴】

- 08月01日（木） No. 904 買い時
- 07月24日（水） No. 903 FRB の利下げはあるか？
- 07月18日（木） No. 902 悪いところ取り
- 07月17日（水） No. 901 晴れのち曇り目先円安、中、長期円高

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社（FAX：03-3956-1313）までお知らせ下さい。